株式会社 舞浜倶楽部 小規模多機能型施設 きはち

重要事項説明書

(2025年5月1日現在)

この「重要事項説明書」は、「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成18年厚生労働省令第34号）」第88条により準用する第9条（「指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成18年厚生労働省令第36号）」第64条により準用する第11条）の規定にもとづき、小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）サービス提供契約に際して、事業者があらかじめ説明しなければならない内容を記したものです。

※※ 目 次 ※※

1	事業者	2
2	事業所の概要	2～3
3	居室等の概要	3
4	事業実施地域及び営業時間	3
5	職員の配置状況	4
6	サービスの概要	4～5
7	サービス利用料金	5～8
8	小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）計画	8～9
9	苦情の受付	9
10	運営推進会議の設置	9～10
11	協力医療機関等	10
12	非常災害時の対策	10
13	サービス利用にあたっての留意事項	10～11
14	秘密の保持	11～12
15	身体的拘束等について	12
16	虐待防止について	12～13
17	衛生管理等について	13
18	事業継続計画の策定等につて	13

1. 事業者

法人名	株式会社 舞浜倶楽部
法人所在地	〒279-0023 千葉県浦安市高洲1丁目2番1号
電話番号及びFAX番号	電話番号 047(304)2400 FAX番号 047(352)7302
ホームページアドレス	https://www.maihamaclub.co.jp
代表者氏名	代表取締役 河合 淳
設立年月	平成16年4月1日
法人の理念	株式会社舞浜倶楽部は高齢者介護事業が社会的に重要な責任を有する事業であることを自覚し、「人格の尊厳」を基本理念として、安心できる居住空間の提供、心豊かな生活のための介護サービス確保、良質な人材の育成を遂行し、その達成のため、自立の精神に基づく自由な発想と創意工夫による健全な事業経営を行うと共に、自らの廉潔を保持し、社会的責任を果たし、高齢者福祉の向上発展に寄与していくものである。

2. 事業所の概要

種類	小規模多機能型居宅介護 及び介護予防小規模多機能型居宅介護
介護保険事業者指定番号	1293200026
目的	住み慣れた地域で生活するために、介護保険法令に従い利用者が自宅で可能な限り暮らし続けられるような生活の支援を目的として、「通いサービス」「訪問サービス」「宿泊サービス」を柔軟に組み合わせてサービスを提供します。
名称	小規模多機能型施設 きはち
所在地	〒279-0023 千葉県浦安市高洲1丁目2番1号
施設までの 主な利用交通手段	JR新浦安駅より徒歩20分 JR新浦安駅より東京ベイシティバス⑩又は⑮系統、東京学館下車徒歩5分
電話番号及びFAX番号	電話番号 047(711)2401 FAX番号 047(352)7381
ホームページアドレス	https://www.maihamaclub.co.jp
管理者氏名	高橋 友仁
運営方針	管理者や従業者は、要介護者について、その居宅において、又はサービスの拠点に通わせ、若しくは短期間宿泊させ、当該拠点において、家庭的な環境と地域住民との交流の下で、入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者がその有する能力に応じその居宅において

	自立した日常生活を営むことができるように支援します。事業の実施に当たっては、浦安市、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるとともに、地域住民又はその自発的な活動等との連携及び協力を行う等の地域との交流を図ります。
開設年月	平成 19 年 9 月 1 日
登録定員	29 名 通いサービス 15 名 宿泊サービス 7 名

3. 居宅等の概要

当事業所では、以下の居室・設備をご用意しています。

居室別設備一覧

居室別定員	専用面積	ベッド	ナースコール	トイレ	洗面台	スリッパ	エアコン	床暖房
宿泊室 1 (1 名)	16.35 m ²	○	○	○	○	○	○	○
宿泊室 2 (1 名)	16.19 m ²	○	○	○	○	○	○	○
宿泊室 3 (1 名)	16.18 m ²	○	○	○	○	○	○	○
宿泊室 4 (1 名)	16.35 m ²	○	○	○	○	○	○	○
宿泊室 5 (1 名)	16.00 m ²	○	○	○	○	○	○	○
宿泊室 6 (1 名)	16.04 m ²	○	○	○	○	○	○	○
和室 2 (1 名)	10.45 m ² (6 畳)						○	
合 計		6	6	6	6	6	7	6

共用別設備一覧

居間兼食堂	107.04 m ²	上記の和室を含む。
談話コーナー 1	7.29 m ²	
談話コーナー 2	3.26 m ²	
トイレ	9.65 m ²	男性・女性・身障者用の 3 ヶ所
台所	9.79 m ²	
脱衣室 (小)	7.40 m ²	床暖房あり。
介護浴室	11.48 m ²	

4. 事業実施地域及び営業時間

通常の事業実施地域	浦安市	
営業日	年中無休	
営業時間	通いサービス	原則として 10 時～16 時
	宿泊サービス	原則として 16 時～10 時
	訪問サービス	原則として 24 時間

5. 職員の配置状況

<職員の配置状況>

職 種	常勤	非常勤	職務内容
管 理 者	1名	—	事業内容調整
介護支援専門員	1名	—	サービスの調整・相談業務
介 護 職 員	7名	3名	日常生活の介護・相談業務
看 護 職 員	0名	1名	健康チェック業務

<主な職種の勤務体制>

職 種	勤務体制	職 種	勤務体制
管 理 者	9:00から18:00	介 護 職 員 及 び 看 護 職 員	早出 7:00から16:00 日勤 9:00から18:00 遅出 10:30から19:30 夜勤 17:00から翌10:00 宿直（自宅待機） その他、利用者の状況に対応した勤務時間を設定します。
介護支援専門員	9:00から18:00		

6. サービスの概要

通いサービス	食 事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事の提供及び食事の介助をします。 ・ 身体状況、嗜好、栄養バランスに配慮して作成した献立表に基づいて提供します。 ・ 調理、配膳等を介護職員とともに行うこともできます。食事サービスの利用は任意です。
	入 浴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴または清拭を行います。 ・ 衣服の着脱、身体の清拭、洗髪、洗身の介助を行います。入浴サービスの利用は任意です。
	排 泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状況に応じて適切な排泄の介助を行うとともに、排泄の自立についても適切な援助を行います。
	生活リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状況に適した生活リハビリを行い、身体機能の低下を防止するよう努めます。
	健康チェック	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血圧測定等利用者の全身状態の把握を行います。
	送 迎	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の希望により、ご自宅と事業所間の送迎を行います。
訪 問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の自宅にお伺いし、食事や入浴、排泄等の日常生活上の世話や機能訓練を提供します。 ・ 訪問サービス実施のための必要な備品等（水道、ガス、電気を含む）は無償で使用させていただきます。 	

宿 泊	・事業所に宿泊していただき、食事、入浴、排泄等の日常生活上の世話や機能訓練を提供します。
-----	--

7. サービス利用料金（契約書第5条参照）

（1）介護保険給付対象サービス利用料金

保険給付サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護別に応じて定められた金額（省令により変更あり）から介護保険給付額を除いた金額が利用者負担額になります。 ・1ヶ月ごとの包括費用（月定額）です。 ・介護保険からの給付額に変更があった場合、変更された額に合わせて、利用者の負担額を変更します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとの包括料金ですので、利用者の体調不良や状態の変化等により小規模多機能型居宅介護計画に定めた期日よりも利用が少なかった場合、または小規模多機能型居宅介護に定めた期日よりも多かった場合でも、日割りでの割引はまたは増額はいたしません。 ・月途中から登録した場合、又は月途中から登録を終了した場合には、登録した期間に応じて日割りした料金をお支払いいただきます（登録日とは、利用者が当事業所と利用契約を結んだ日ではなく、サービスを実際に利用開始した日を指し、登録終了日とは、利用者当事業所の利用契約を終了した日を指します）。 ・利用者がまだ要介護認定を受けていない場合には、サービス利用料金の全額をいったんお支払いいただきます。要介護の認定を受けた後、自己負担額を除く金額が介護保険から払い戻されます（償還払い）。償還払いとなる場合、利用者が保険給付の申請を行うために必要となる事項を記載した「サービス提供証明書」を交付します。

小規模多機能型居宅介護（1月あたり）

※地域区分3級地1単位あたり 10.83円（小数点以下切捨て）

介護職員等処遇改善加算 14.9%（小数点以下四捨五入）

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
単位数	10,458単位	15,370単位	22,359単位	24,677単位	27,209単位
料金（A）	113,260円	166,457円	242,148円	267,251円	294,673円
介護保険給付額 （B）	113,042円	149,811円	217,933円	240,525円	265,205円
利用者負担 （A）－（B）	11,326円	16,646円	24,215円	26,726円	29,468円

介護予防小規模多機能型居宅介護（1月あたり）

※地域区分3級地1単位あたり10.83円（小数点以下切捨て）

介護職員等処遇改善加算 14.9%（小数点以下四捨五入）

介護度	要支援1	要支援2
新単位数	3,450単位	6,972単位
料金（A）	37,363円	75,506円
介護保険給付額 （B）	33,626円	67,955円
利用者負担 （A）－（B）	3,737円	7,551円

各加算について

① 初期加算（1日あたり）

※地域区分3級地1単位あたり10.83円（小数点以下切捨て）

介護職員等処遇改善加算 14.9%（小数点以下四捨五入）

小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）事業所に登録した日から起算して30日以内の期間については、初期加算として下記のとおり加算分の利用者負担がありません。30日を超える入院をされた後に再び利用を開始した場合も同様です。

介護度	10割	1割	2割	3割
初期加算 30単位 (1単位/1日)	324円	32円	64円	97円
サービス提供加算 750単位	8,122円	812円	1,622円	2,436円
総合マネジメント 体制強化加算(Ⅰ) 1,200単位	12,996円	1,299円	2,599円	3,898円
認知症加算(Ⅰ) 920単位	9,963円	996円	1,992円	2,989円
認知症加算(Ⅱ) 890単位	9,638円	963円	1,927円	2,891円
認知症加算(Ⅲ) 760単位	8,230円	823円	1,646円	2,469円

認知症加算(Ⅳ) 460 単位	4,981 円	498 円	996 円	1,494 円
看護職員配置加算 900 単位	9,747 円	974 円	1,949 円	2924 円
看取り連携体制加算 64 単位	693 円	69 円	138 円	207 円
科学的 介護推進体制加算 40 単位	433 円	43 円	86 円	129 円
生産性向上 推進体制加算 10 単位	108 円	10 円	21 円	32 円

その他のサービス利用料金（契約書第5条参照）

以下の金額は利用料金の全額が利用者の負担になります。

食事の提供に要する費用	朝食 340 円 昼食 750 円 夕食 920 円 ※昼食にはおやつ代を含みます。
宿泊に要する費用	1泊 3,300 円 ※宿泊室1室を夫婦等が2名で利用の場合、1名当たりの宿泊費は2,200円。
通常の事業の実施地域以外の利用者に対する送迎費及び交通費	片道15km未満 1往復500円（注：実費の範囲内で） 片道15～25km未満 1往復1,000円（注：実費の範囲内で） 片道25km以上、5kmまで毎に200円加算
おむつ代	利用者が、当事業所のおむつを使用される場合は、実費相当額をご負担いただくか、新しいおむつを返却して頂きます。
レクリエーション、クラブ活動	利用者の希望によりレクリエーションやクラブ活動に参加していただくことができます。 利用料金：材料等の実費

※経済状況の著しい変化、その他やむを得ない事由が生じ、変更を余儀なくされる場合は、変更の2か月前までに十分な説明をした上で相当額に変更する場合があります。

(2) 利用料金の支払い方法（契約書第5条参照）

利用料、その他の費用の請求	前記(1)(2)に係る利用者が負担する各サービスの利用料金については原則として1ヶ月ごとに計算し、合計金額により請求いたします。 請求書は、利用明細を添えて利用月の翌月20日までに利
---------------	--

	<p>用者あてにお届けします。</p> <p>次のいずれかの方法により請求月の末日までにお支払いください。</p> <p>(ア) 事業所での現金支払い</p> <p>(イ) 銀行口座振込み</p> <p>(ウ) 預金口座振替 (自動振込み)</p> <p>【銀行口座振込みの場合】</p> <p>みずほ銀行 西葛西支店 普通預金</p> <p>口座番号 1168200</p> <p>口座名義 (株) 舞浜倶楽部</p> <p>口座名義フリガナ</p> <p style="text-align: center;">カ) マイハマクラブ</p>
--	--

(3) 利用の中止、変更、追加 (契約書第6条参照)

利用の中止、変更、追加について	<p>利用予定日の前に、利用者の都合により、小規模多機能型居宅介護サービスの利用を中止または変更、もしくは新たなサービスの利用を追加することができます。</p> <p>この場合は原則としてサービスの実施日の前日までに事業者へ申し出てください。ただし、介護保険の対象外のサービスについては、利用予定日の前日までに申し出がなく、当日になって利用の中止の申し出をされた場合、取消料として下記の料金をお支払いいただく場合があります。ただし、利用者の体調不良等正当な事由がある場合は、この限りではありません。</p>
利用予定日の前日までに申し出があった場合	無料
利用予定日の前日までに申し出がなかった場合	当日の利用料金の100%(食費、宿泊費等)

※サービスの利用の変更・追加の申し出に対して、事業所の稼働状況により利用者の希望する日時にサービスの提供ができない場合、他の利用可能日時を利用者に提示して協議します。

※一ヶ月を超える日数の入院をされた場合は、

浦安市が認めた特別な場合を除き契約解除、退院後に再契約となります。

8. 小規模多機能型居宅介護 (介護予防小規模多機能型居宅介護) 計画

小規模多機能型居宅介護 (介護予防小規模多機能型居宅介護) 計画について	<p>小規模多機能型居宅介護サービスは、利用者一人ひとりの人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、利用者の心身の状況、希望及びその置かれている環境を踏まえて、「通いサービス」「訪問サービス」「宿泊サー</p>
--------------------------------------	---

	<p>ビス」を柔軟に組み合わせることにより、地域での暮らしを支援するものです。</p> <p>事業所の計画作成担当者（介護支援専門員）は、利用者の状況に合わせて適切にサービスを提供するために、ご契約者と協議のうえで小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）計画を定め、またその実施状況を評価します。計画の内容及び評価結果等には書面に記載してご契約者に説明のうえ交付します。</p>
サービス提供に関する記録について	<p>サービス提供に関する記録は、その完結の日から2年間保管します。また、利用者又は利用者の家族はその記録の閲覧が可能です。複写の交付については、実費をご負担いただきます。</p> <p>1枚につき 10円</p>

9. 苦情の受付（契約書第18条参照）

（1）当事業所における苦情の受付

受付担当者	管理者	高橋 友仁
電話番号	047(711)2401	
受付時間	毎日 午前9時～午後6時	
備考	担当者不在時については、電話転送等により、常時連絡がとれる体制です。	

（2）行政機関その他苦情受付機関

浦安市健康福祉部 介護保険課	所在地	浦安市猫実1丁目1番1号
	電話番号	047(351)1111（代表）
	FAX 番号	047(390)7918
	受付時間	毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後5時 祝祭日を除く
千葉県国民健康保険 団体連合会	所在地	千葉市稲毛区天台6丁目4番3号
	電話番号	043(254)7428
	受付時間	毎週月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分

10. 運営推進会議の設置

当事業所では、小規模多機能型居宅介護の提供にあたり、サービスの提供状況について定期的に報告するとともに、その内容等についての評価、要望、助言を受けるため、下記のとおり運営推進会議を設置しています。

<運営推進会議>

委員	利用者、利用者の家族、地域住民の代表者、市町村の職員、地域包括支援センター職員、知見を有する者、施設長、管理者等
開催	概ね2か月に1回
会議録	運営推進会議の内容、評価、要望、助言等について記録を作成します。

11. 協力医療機関等

当事業所では、各利用者の主治医との連携を基本としつつ、病状の急変等に備えて以下の医療機関を協力医療機関として連携体制を整

備しています。

浦安中央病院	浦安市東野3-4-14	047(352)2115
浦安病院	浦安市北栄4-1-18	047(353)8411

12. 非常災害時の対策

非常災害時の対策方法	別途定める消防計画にのっとり対応を行います。
平常時の訓練等	別途定める消防計画にのっとり年2回避難訓練を行います。
消防計画等	消防署への届け出日 防火管理者 若林 秀樹
防犯防火設備 避難設備等の概要	消火器・スプリンクラー設備・自動火災報知設備 火災通報装置・非常放送設備・誘導灯 ※カーテン、布団等は防火性能のあるものを使用しています。

13. サービス利用にあたっての留意事項

被保険者証の提示	サービスの利用の際には、介護被保険者証を提示してください。
訪問	訪問サービスの提供にあたって、次に該当する行為はいたしません。 ・医療行為 ・利用者の家族に対する訪問介護サービス ・飲酒及び喫煙 ・利用者もしくはその家族等からの金銭又は高額な物品の授受 ・利用者もしくはその家族等に対して行う宗教活動、政治活動、営利活動 ・利用者もしくはその家族等に行う迷惑行為
宿泊	急な利用希望者はできるだけ対応いたしますが、宿泊室の定員を超える場合は、利用できないことがあります。 他の利用者の希望もありますので、調整させていただくことがあります。
	事業所内の設備や備品は、本来の用法に従ってご利用ください。

設備、備品の使用	本来の用法に反した利用により破損等が生じた場合は、利用者自己負担により現状に復していただくか、又は相当の代価をお支払いいただく場合があります。
飲酒、喫煙	飲酒をされる方は職員にご相談ください。 事業所は禁煙です。喫煙は決められた場所をお願いします。
迷惑行為等	騒音等他の利用者の迷惑になる行為はご遠慮ください。
所持品の持ち込み	貴重品や現金はお持ち込みにならないでください。
動物の持ち込み	ペットの持ち込みはお断りいたします。
宗教活動、政治活動及び営利活動	事業所内で職員や他の利用者に対する宗教活動、政治活動及び営利活動は固くお断りいたします。
事故等の責任について	ご利用者の皆様に安全にお過ごしいただくためにスタッフ一同、日々最善の注意をもって対応しておりますが、時として通常の予測を超える、思いがけない出来事が発生する場合があります。 例えば、 「歩行困難があるにも拘らず、自力で移動しようとした結果の転倒による骨折」 「肺炎等の罹患による緊急入院」 「利用者同士のトラブルによる負傷」 「疾患などが原因による、発病、骨折、負傷」等です。 そこで通常の介護対応を超えて発生した事故等については、責任を負いかねる場合もありますことを、予めご理解いただきたくよろしくお願いいたします。 ただし、舞浜倶楽部の責めに帰すべき事由（職員の不適切な介護方法等）により発生した事故の責任は、言うまでもなく当施設にあり、賠償を含めた対応をさせていただきます。なお、そうした事態に疑義が生じた場合は、相互に協議し誠意をもって事態の処理にあたります。
ご家庭の問題、ご親族の問題に関わることについて	ご家庭やご親族の事情による問題等は、施設として対応できかねますので、ご家族間、ご親族間で調整・解決してくださいませようをお願いいたします。

14. 秘密の保持

利用者及びその家族等に関する秘密の保持について	事業者及び事業者の従業員は、サービス提供をするうえで知り得た利用者もしくはその家族に関する秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。 この秘密を保持する義務は、契約が終了した後も継続します。
-------------------------	---

従業者に対する 秘密の保持について	就業規則にて従業者は、サービス提供をするうえで知り得た利用者及びその家族等に関する秘密を保持する義務を規定しています。 また、その職を辞した後にも秘密の保持の義務があります。
個人情報の保護について	事業所は、利用者からあらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議において利用者の個人情報を用いません。 また、利用者の家族等の個人情報についても、あらかじめ文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議で利用者の家族等の個人情報を用いません。 事業者は、利用者及びその家族等に関する個人情報が含まれる記録物については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとしします。

15. 身体的拘束について

身体的拘束等禁止	事業者は、当該利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為（以下「身体的拘束等」という。）を行いません。
緊急やむを得ない 場合の検討	緊急やむを得ない場合は、以下の要件をすべて満たす状態にあるか管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員で構成する委員会で検討します。個人では判断しません。 ・当該利用者又は他の利用者等の生命又は身体が危険にさらされる可能性が著しく高い場合。 ・身体的拘束等を行う以外に代替する介護方法がないこと。 ・身体的拘束等が一時的であること。
家族への説明	緊急やむを得ない場合は、あらかじめ利用者の家族等に、身体的拘束等の内容、目的、理由、拘束等の時間帯、期間等を詳細に説明し、同意を文書で得た場合のみ、その条件と期間内においてのみ行うものとしします。
身体的拘束等の記録	身体的拘束等を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録します。

16. 虐待防止について

虐待防止	事業者は、利用者の人権の擁護・虐待等の防止のため次の措置を講じます。 (1) 委員会を開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底をします。 担当者：高橋 友仁
------	--

	<p>(2) 虐待を防止するための従業者に対する研修の実施をします。</p> <p>(3) 利用者及びその家族からの相談及び苦情処理体制の整備をします。</p> <p>(4) その他虐待防止のために必要な措置を講じます。</p>
通報義務	<p>事業者は、サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者（利用者の家族等高齢者を現に養護する者）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報するものとしします。</p>

17. 衛生管理等について

まん延防止	<p>事業所において感染症が発生し、又はまん延しないように、次に掲げる措置を講じます。</p> <p>(1) 事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会を開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底を図ります。</p> <p>(2) 事業所における感染症の予防及びまん延防止のための指針を整備します。</p> <p>(3) 従業者に対し、感染症の予防及びまん延防止のための研修及び訓練を定期的実施します。</p> <p>※マニュアル等は事業所内にて保管します。</p>
-------	--

18. 事業継続計画の策定等について

事業継続計画	<p>(1) 感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する介護サービスの提供を継続的に実施する、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（業務継続計画）を策定し、当該業務継続計画に従って必要な措置を講じます。</p> <p>(2) 従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的実施します。</p> <p>※マニュアル等は事業所内にて保管します。</p>
--------	---

この重要事項説明書の説明年月日	年 月 日
-----------------	-------

上記の内容について「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成 18 年厚生労働省令第 34 号）」第 88 条により準用する第 9 条（「指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成 18 年厚生労働省令第 36 号）」第 64 条により準用する第 11 条）の規定にもとづき、利用者に説明を行いました。

事業者所在地	千葉県浦安市高洲 1 丁目 2 番 1 号
事業者法人名	株式会社 舞浜倶楽部
法人代表者	代表取締役社長 河合 淳
事業名称	小規模多機能型施設 きはち
説明者氏名	Ⓜ

私は、本説明書にもとづいて、重要事項の説明を確かに受けました。

利用者住所	千葉県浦安市 (代筆 利用者との続柄)
利用者氏名	Ⓜ (代筆 利用者との続柄)
代理人住所	
代理人氏名	Ⓜ